競技注意事項

1. 規則について

本競技会は 2026 年度日本陸上競技連盟競技規則並びに、本大会要項により実施する。

2. 競技者の招集について

1） 競技開始 30 分前に現地での最終コールを行う（一次招集は行わない)。

3. アスリートビブスについて

1） アスリートビブスは主催者側で用意する。

4. 用器具について

1） 競技に使用する用器具（投てき物を含む）は、主催者が用意したものを使わなければならない。

2） 投てき物の持ち込みを希望する場合は、競技開始時刻の 90 分前から 60 分前までにホームスタンド中央のテントにて、公式計測員による検査を受けること。なお、検査に合格した投てき物は主催者で借り上げ、競技者全員が使用できるものとする。また、破損等については持ち込み者個人の責任とし、主催者が責任を負うことはない。

5. 競技について

1） やり投について

1. 予選で 2 回の試技を行った後、女子の記録を 0.73 で割り、男女混合記録上位 12 名で決勝を行う。
2. 決勝ラウンドでは 2 回の試技を行った後、女子の記録を 0.73 で割り、男女混合記録上位 6 名でさらに 2 回の試技を行う。

2） 砲丸投について

1. 試技は 3 回とする。

3） ターボジャブ投について

1. 2 回の試技を行った後、記録上位 8 名でさらに 2 回の試技を行う。

4） 助力について

1. フィールド種目に出場している競技者に対して、録画映像を提供する者のすぐ近く（コーチングエリア近辺）であれば、録画した機材（ビデオ装置・携帯電話等）を競技者自身が手に取り、操作して確認することを認める。

6. 競技会に関する問い合わせ

慶應義塾體育會競走部　板倉 勝慶
Mail：keiotf.entry@gmail.com